



# 平成25年度文化財保護事業中間報告

平成25年度第2回和光市文化財保護委員会

# 吹上原遺跡（第5次）

- 調査期間：平成25年8月～9月
- 出土内容：周溝（円墳周溝か）、近世以降溝、近世墓











# 市場峡・市場上遺跡（第24次）

- 調査期間：平成25年12月下旬～現在
- 出土内容：弥生時代後期～古墳時代前期住居跡等











# 吹上原遺跡（第6次）

- 調査期間：平成26年1月下旬～現在
- 出土内容：縄文時代住居跡、弥生時代方形周溝墓







# 半三池遺跡（1次）

- 調査地点：新倉
- 調査期間：平成25年11月7日～8日
- 出土内容：溝1条、土器片1点













# 新倉ふるさと民家園 管理運営











# 和光市デジタルミュージアム管理運営

ブラウザのアドレスバー: <http://rekitama-wako.jp/>

メニュー: ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

サブメニュー: ページ(P) セーフティ(S) ツール(O)

サイトマップ 使い方 検索

## 和光市 歴史の玉手箱

和光市 デジタルミュージアム

まちな個性や風土は、  
先人の営みが  
作りだしたもの。

このサイトでは、  
和光市のルーツが辿れるよう、  
先人の営みが伝わる史跡や文化財、  
出土遺物などをご紹介します。

- 和光市の歴史
- 和光市の遺跡
- みちくさ歴史マップ
- 和光市の文化財
- 和光市の伝説と昔話

1月25日(土)10時～新倉ふるさと民家園で文化財防火・盗難防訓練を開催します

和光市イメージキャラクター わこうっち

### 和光市の歴史

和光市で発見された遺跡の位置や、出土品をご紹介します。

### 和光市の遺跡

埋蔵文化財や収蔵している資料のデータベースです。

### How to 埋蔵文化財

埋蔵文化財を発掘する工程を、スライドショーでご紹介します。

10万年前から現代まで、和光市の歴史をふりかえり、

100%

13:42  
2014/02/16



# 午王山遺跡史跡指定記念特別展 弥生時代の環濠集落 午王山遺跡を掘る

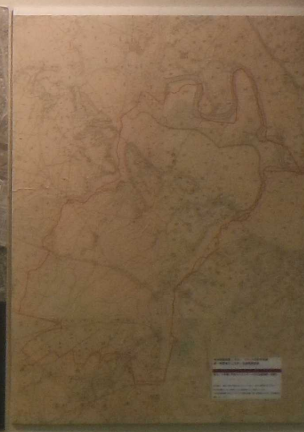
- 開催期間: 平成25年9月7日(土)～29日(日)
- 開催場所: 和光市民文化センター サンアゼリア 展示ホール
- 来場者数: のべ3, 253人

# 午王山遺跡史跡指定記念特別展

## 弥生時代の環濠集落 午王山遺跡を掘る



午王山遺跡は、弥生時代の環濠集落跡として、平成21年（2009年）に国史跡に指定された。この遺跡からは、土器、埴輪、鉄器などの出土品が多数発見され、弥生時代の生活様式や社会構造について貴重な情報を提供している。













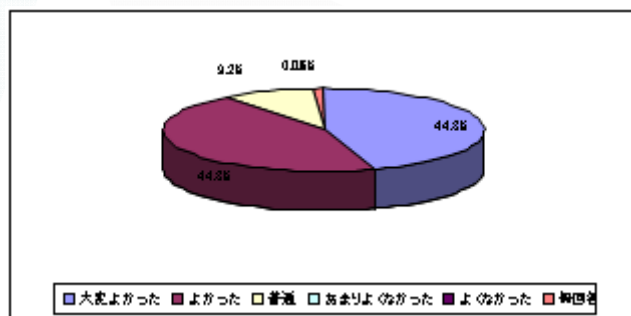
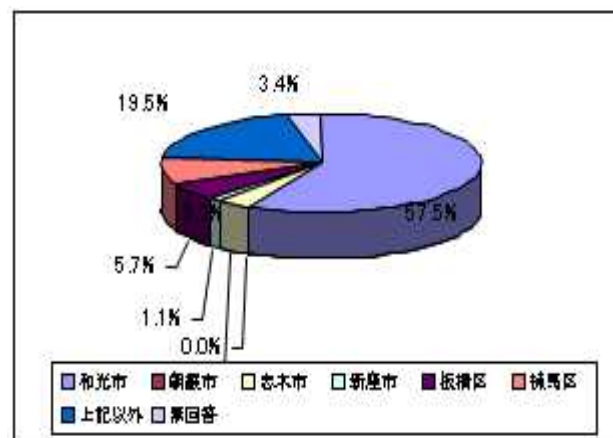
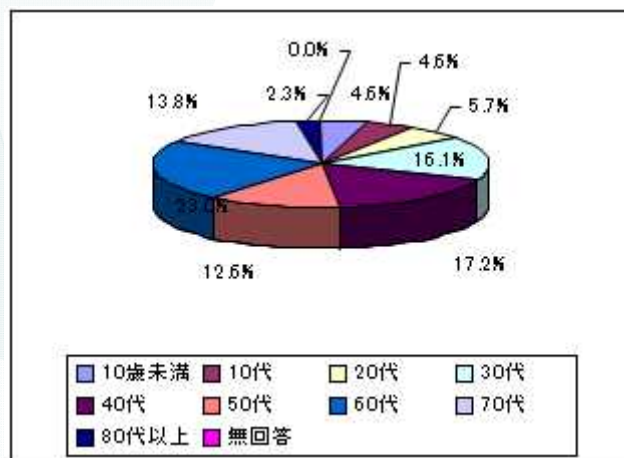








# 展示ホールアンケート結果





# 午王山遺跡史跡指定記念特別展 展示関連講座・記念講演会

- 展示関連講座(参加者数:53名)
  - ・午王山遺跡の発掘調査について  
講師:鈴木敏弘(大東文化大学講師・和光市文化財保護委員)
  - ・午王山遺跡と新羅王居跡伝承  
講師:宮瀧交二(大東文化大学准教授)
- 記念講演会(参加者数:120名)
  - ・弥生時代の関東  
講師:石川日出志(明治大学教授)



# 午王山遺跡の 発掘調査について





午王山跡と  
新羅王跡伝承



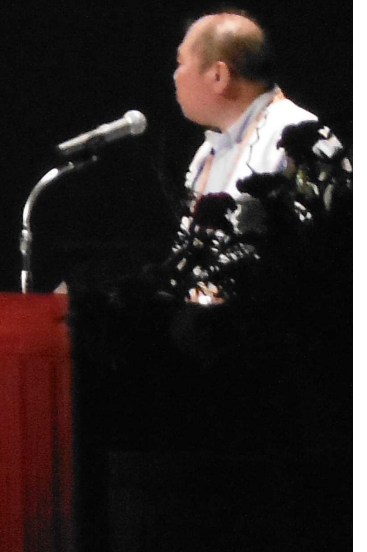


午王山遺跡史跡指定記念特別展 記念講演会

# 『弥生時代の関東』

明治大学文学部教授 石川 日出志

## 午王山遺跡

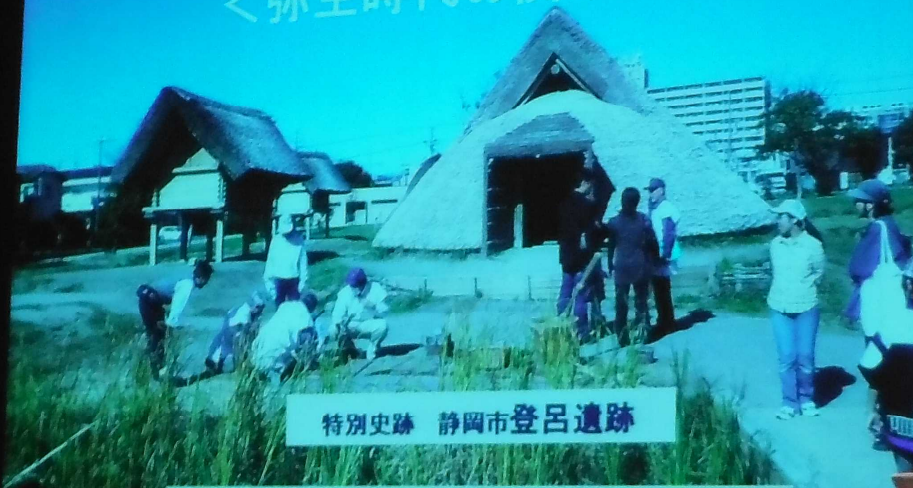




午王山遺跡史跡指定記念特別展 記念講演会  
『弥生時代の関東』  
明治大学文学部教授 石川 日出志

午王山遺跡和光市史跡指定記念特別展  
弥生時代の環濠集落 午王山遺跡を掘る  
2013(平成25)年9月15日

## <弥生時代の関東>



特別史跡 静岡市登呂遺跡

石川 日出志 (明治大学文



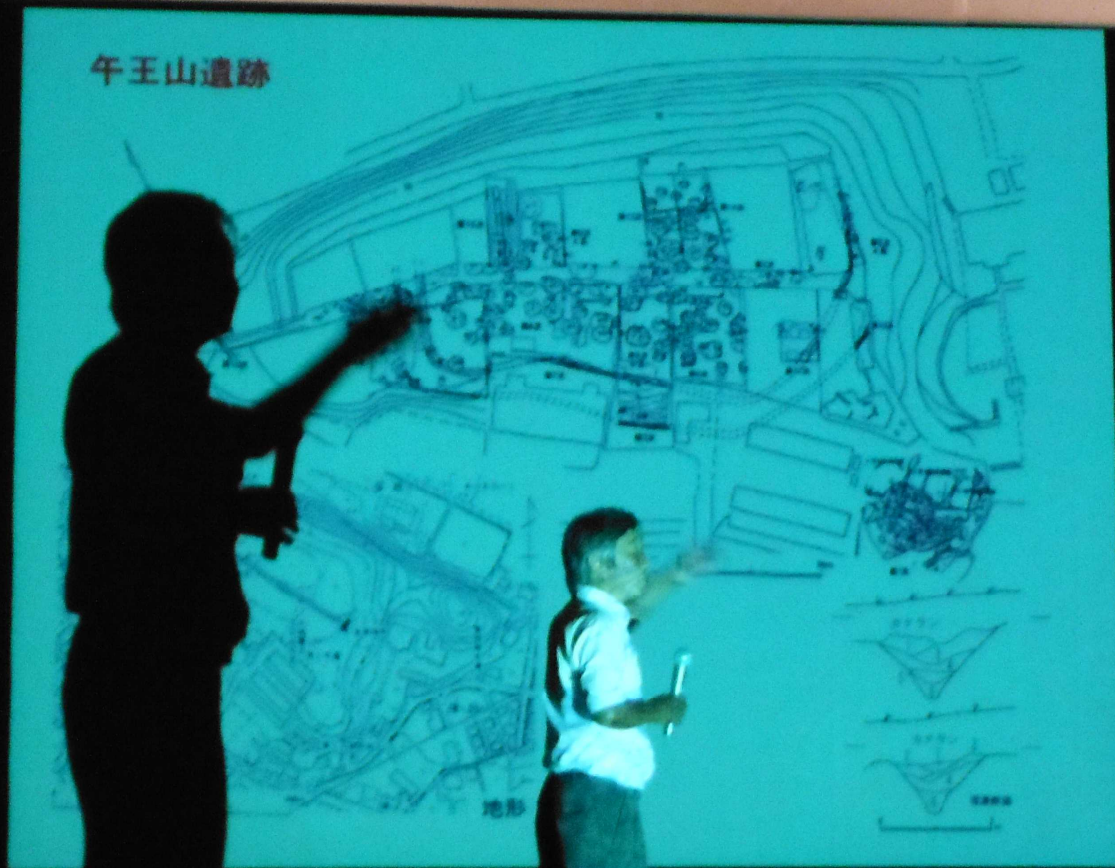


午王山遺跡史跡指定記念特別展 記念講演会

『弥生時代の関東』

明治大学文学部教授 石川 日出志

午王山遺跡





# 午王山遺跡のジオラマをつくろう!

- 坂下公民館との共催事業
- 日時:8月3日～24日
- 場所:坂下公民館
- 内容:午王山遺跡のジオラマを親子で作る講座。なお、完成したジオラマは展示期間中に会場にて展示した。
- 講師:大内公公(造形作家)
- 参加者数:親子5組









＜講座参加者＞  
小澤祐希、小澤陽子、加納花菜、加納梨子、  
高橋花乃穂、高橋千穂、竹内友香、竹内悠希、  
正木源、正木杏、正木愛  
＜講師＞  
大内公弘（造形作家）

牛王山遺跡ジオラマ  
スケール 1/250  
（ただし、長さは1:3）  
今回の展示にあたって、京下公園館と共催し、講座「牛王山遺跡のジオラマを作ろう」（全4回）を開催しました。合計8組の親子の参加があり、みんなでこのジオラマを作り上げました。  
これまでの発掘調査の図面をもとに、住居跡や溝も再現しています。

